

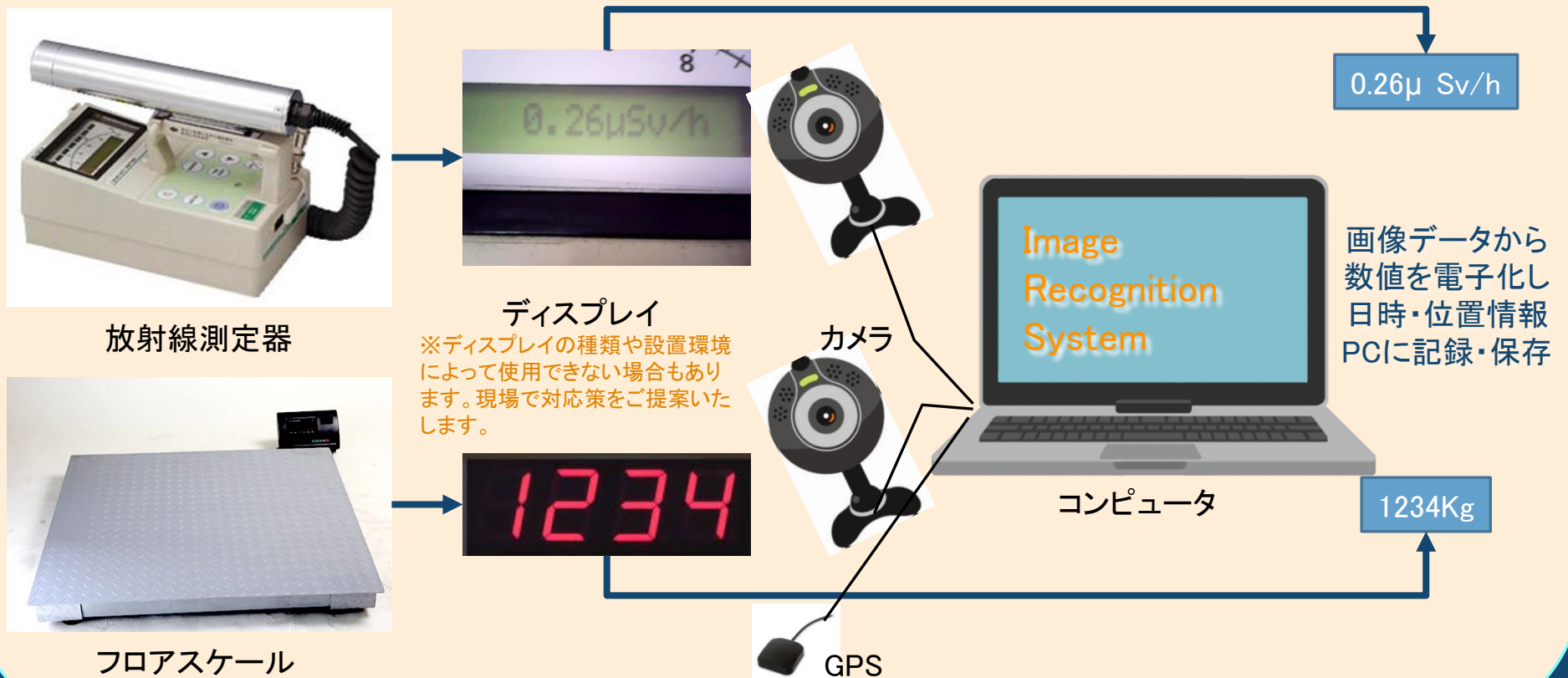
画像認識AIを活用した 測定器表示盤自動読取記録システム

Eye-Co.TM
the Eye of Cognitive system

解決すべき社会的な課題

- 近年、測定器はAD/DAコンバータ、USB、LANやWi-Fiなど、何らかの方法でPCと接続し、測定データを記録し、利用者がデータ管理をPC上で行うことができるシステムが増えてきています。
- しかし、スタンドアロンで機能している装置も多数存在します。それらの装置は、測定器の表示ディスプレイを、人が目視で確認し、記録用紙に筆記し、PCにデータ入力して記録を管理しています。
- 当システムは、PCと接続する方法がない測定機器でも、測定器の表示盤を、PCに接続されたカメラで撮影し、画像認識A.I.を通して、表示された値をデジタル化されたデータに変換し、認識した画像・位置・日時情報と共に、記録、保存し管理することができます。
- Eye-Co.の代筆機能で、管理者の負担が軽減するとともに、データの利用が可能となります。労働者不足社会に向けた省力化と、機器の入替や設置で生じる経営者の負担を軽減しつつ、合理的にエビデンスを残す業務フローを実現します。

使用例 放射線量や重量の測定結果を、写真データとともにPCに自動入力



S.F.S.

一般社団法人新生福島先端技術振興機構

〒963-8041 福島県郡山市富田町字権現林11

<http://www.sentangjiyutu.org>